

VI 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、香取保健所及び海匝保健所の検査業務を行っている。業務内容は、エイズ対策等に係る検査、腸内細菌検査、食品衛生検査、感染症・食中毒等の健康危機管理に係る検査及び尿一般検査等である。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

エイズ対策として HIV 抗体検査 231 件、性感染症対策として梅毒検査 223 件、肝炎対策として C 型肝炎ウイルス抗体検査 239 件及び B 型肝炎ウイルス抗原検査 243 件を実施した。

また、原子爆弾被爆者健康診断に係る検査として尿検査 9 件を実施した。

(2) 細菌検査

平常時対策として、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を 4,712 件実施した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品機動監視課が管内施設等から収去した食品の検査を 137 検体 1,128 項目実施した。

(2) 乳類規格試験

食品機動監視課が収去した市販の牛乳について、規格試験を 5 検体 30 項目実施した。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生に伴う検査を 4 事案、延べ 55 件実施した。その結果、腸管出血性大腸菌 0157 を 2 件、腸管出血性大腸菌 0103 を 5 件、腸管出血性大腸菌 0168 を 1 件検出した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機管理に係る食中毒及び苦情食品等の検査を 162 検体 2,289 項目実施した。その結果、黄色ブドウ球菌を 13 件、セレウス菌を 4 件、ウエルシュ菌を 9 件、カンピロバクターを 4 件、大腸菌群を 7 件、細菌数（生菌数）を 6 件、大腸菌を 1 件、ノロウイルスを 26 件検出した。

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

「食品衛生検査施設における検査等の業務管理要領」に基づき、添加回収試験、陰性対照試験及び陽性対照試験等の内部精度管理を実施した。

(2) 外部精度管理

一般財団法人食品薬品安全センターが実施する食品衛生外部精度管理調査及び千葉県衛生研究所が実施する外部精度管理調査に参加した。結果は良好であった。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	香取保健所	海匝保健所
血	梅毒	TP 法	179	209	223	135	88
		STS 法	179	209	223	135	88
液	HIV 抗体		193	219	231	141	90
	HCV 抗体		189	215	239	153	86
	HB s 抗原		189	218	243	157	86
尿	糖		12	12	9	5	4
	蛋 白		12	12	9	5	4
	ウロビリノーゲン		12	12	9	5	4
	潜 血		12	12	9	5	4
喀 痰	結核菌	塗沫鏡検	—	—	—	—	—
		培 養	—	—	—	—	—
便	寄生虫	塗沫鏡検	—	—	—	—	—
		ぎょう虫卵	—	—	—	—	—

(2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 28 年度		5,419	4,212	76	100	1,031
平成 29 年度		5,482	4,590	61	109	722
平成 30 年度		4,712	3,535	34	170	973
香 取 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・ハ ^レ チフス A 菌・サルモネラ属菌※1	1,782	824	1	48	909
	腸管出血性大腸菌 0157	1,238	1,125	7	48	58
	その他の菌	—	—	—	—	—
海 匝 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・ハ ^レ チフス A 菌・サルモネラ属菌※1	673	629	1	41	2
	腸管出血性大腸菌 0157	1,019	957	25	33	4
	その他の菌	—	—	—	—	—

※ 1：サルモネラ属菌は希望者のみに実施

※ 2：() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表2- (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成	
					香取保健所	海匝保健所
検 体 数		135	164	137	60	77
項 目 数		790	906	1,128	483	645
項目 内 訳	細菌数(生菌数)	131	158	131	54	77
	大腸菌群の有無	131	152	131	54	77
	黄色ブドウ球菌	131	123	131	54	77
	サルモネラ属菌	131	123	131	54	77
	腸炎ビブリオ	—	11	2	—	2
	腸炎ビブリオ最確数	—	—	—	—	—
	カンピロバクター	74	117	131	54	77
	E. coliの有無	—	3	3	3	—
	E. coliの最確数	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	78	70	78	35	43
	腸管出血性大腸菌 026	51	70	78	35	43
	腸管出血性大腸菌 0111	51	70	78	35	43
	腸管出血性大腸菌 0103	4	3	78	35	43
	腸管出血性大腸菌 0121	4	3	78	35	43
腸管出血性大腸菌 0145	4	3	78	35	43	

(2) 乳類規格試験

表2- (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成	
					香取保健所	海匝保健所
検 体 数		5	5	5	5	—
項 目 数		28	30	30	30	—
項目 内 訳	細菌数(生菌数)	5	5	5	5	—
	大腸菌群の有無	5	5	5	5	—
	比重	4	5	5	5	—
	酸度	5	5	5	5	—
	無脂乳固形分	5	5	5	5	—
	乳脂肪分	4	5	5	5	—

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3 - (1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	事 案 数	計	便			その他
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
平成 28 年度	5	33	15	14	4	—
平成 29 年度	4	21	13	8	—	—
平成 30 年度	4	55	19(8)	34	—	2
香 取 保 健 所	コレラ菌	—	—	—	—	—
	赤痢菌	—	—	—	—	—
	チフス菌	—	—	—	—	—
	パラチフス A 菌	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	2	15	6(2)	9	—
	腸管出血性大腸菌 026	—	—	—	—	—
海 匝 保 健 所	コレラ菌	—	—	—	—	—
	赤痢菌	—	—	—	—	—
	チフス菌	—	—	—	—	—
	パラチフス A 菌	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 026	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0103	—	18	8(5)	9	—
	腸管出血性大腸菌 0111	—	1	1	—	—
	腸管出血性大腸菌 0168	1	13	3(1)	9	—
腸管出血性大腸菌型不明	1	8	1	7	—	

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
事案数								
平成 28 年度	19	検体数	144	2	128	-	14	-
		項目数	2,484	40	2,164	-	280	-
平成 29 年度	12	検体数	44	2	42	-	-	-
		項目数	932	25	907	-	-	-
平成 30 年度	14	検体数	162	11	116	3	25	7
		項目数	2,289	74	1,848	3	335	29
項目 内 訳		コレラ菌	106	3	86	-	16	1
		赤痢菌	106	3	86	-	16	1
		チフス菌	106	3	86	-	16	1
		パラチフス A 菌	106	3	86	-	16	1
		腸炎ビブリオ	106	3	86	-	16	1
		NAG ビブリオ	106	3	86	-	16	1
		ビブリオ ミミクス	106	3	86	-	16	1
		ビブリオ フルビアリス	106	3	86	-	16	1
		黄色ブドウ球菌	106	3	86	-	16	1
		サルモネラ属菌	106	3	86	-	16	1
		セレウス菌	106	3	86	-	16	1
		ウエルシュ菌	106	3	86	-	16	1
		カンピロバクター	106	3	86	-	16	1
		エルシニア エンテロコリチカ	106	3	86	-	16	1
		エロモナス フィドロフィア	106	3	86	-	16	1
		エロモナス ソブリア	106	3	86	-	16	1
		プレジオモナス シゲロイデス	106	3	86	-	16	1
		下痢原性大腸菌	106	3	86	-	16	1
		腸管出血性大腸菌 0157	154	11	111	-	25	7
		腸管出血性大腸菌 026	106	3	86	-	16	1
		ノロウイルス	88	-	85	3	-	-
		ロタウイルス	9	-	9	-	-	-
		アデノウイルス	9	-	9	-	-	-
		大腸菌群	7	3	-	-	3	1
	細菌数 (生菌数)	7	3	-	-	3	1	
	その他 (大腸菌)	1	-	-	-	-	1	
検出 菌 等 内 訳		黄色ブドウ球菌	13	1	12	-	-	-
		セレウス菌	4	1	1	-	2	-
		ウエルシュ菌	9	-	9	-	-	-
		カンピロバクター	4	-	4	-	-	-
		大腸菌群	7	3	-	-	3	1
		細菌数 (生菌数)	6	3	-	-	3	-
		大腸菌	1	-	-	-	-	1
		ノロウイルス	26	-	24	2	-	-

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		香取保健所	海匠保健所
コレラ菌		41	65
赤痢菌		41	65
チフス菌		41	65
パラチフス A 菌		41	65
腸炎ビブリオ		41	65
NAG ビブリオ		41	65
ビブリオ ミミクス		41	65
ビブリオ フルビアリス		41	65
黄色ブドウ球菌		41	65
サルモネラ属菌		41	65
セレウス菌		41	65
ウエルシュ菌		41	65
カンピロバクター		41	65
エルシニア エンテロコリチカ		41	65
エロモナス フィドロフィア		41	65
エロモナス ソブリア		41	65
プレジオモナス シゲロイデス		41	65
下痢原性大腸菌		41	65
腸管出血性大腸菌 0157		42	112
腸管出血性大腸菌 026		41	65
ノロウイルス		39	49
ロタウイルス		4	5
アデノウイルス		4	5
大腸菌群		—	7
細菌数 (生菌数)		—	7
その他 (大腸菌)		—	1
合 計		868	1,421
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌	5	8
	セレウス菌	—	4
	ウエルシュ菌	9	—
	カンピロバクター	—	4
	大腸菌群	—	7
	細菌数 (生菌数)	—	6
	大腸菌	—	1
	ノロウイルス	20	6

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表4- (1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数 (生菌数)	32
繰り返し試験	細菌数 (生菌数)	9
	牛乳理化学	1
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	15
	腸管出血性大腸菌 026	15
	腸管出血性大腸菌 0111	15
	腸管出血性大腸菌 0103	15
	腸管出血性大腸菌 0121	15
	腸管出血性大腸菌 0145	15
	黄色ブドウ球菌	15
	大腸菌	19
	サルモネラ	15
	腸炎ビブリオ	2

(2) 外部精度管理

表4- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	<i>E. coli</i>
	一般細菌数
	腸内細菌科菌群
	黄色ブドウ球菌
	サルモネラ属菌
千葉県衛生研究所	大腸菌群
	ウエルシュ菌毒素産生遺伝子 (LAMP 法) ノロウイルス (リアルタイム PCR 法)